

# 議員と語るかい報告書

(隼人：No.1)

開催日時	平成26年5月8日(木) 19:00~20:30
開催場所	宮内公民館
参加人数	15人
出席議員 (6名)	松元 深、前島 広紀、時任 英寛、岡村 一二三、池田 綱雄、 徳田 修和
役割分担 【2班】	班 長 ( 徳田 修和 ) 副班長 ( 池田 綱雄 ) 記録係 ( 時任 英寛 )

<意見交換会での主な意見>

◆ 1. 隼人駅東区画整理の進捗状況

【議員回答】事業概要及び仮換地指定の進捗率、平成26年度末での事業の進捗率の内容を説明。

◆ 2. 区画整理事業で見次踏切周辺についての改良計画

現状、隼人駅北側の踏切幅員が狭く、通学、通勤時に非常に危険な状況であり、要望書にも明記しているが、進捗は。

【議員回答】当該踏切について、当初、隼人駅東区画整理事業で計画していたが、地元住民の皆さまと施工法で合意が得られず、南側工区を優先し着手した。当該地域についても早期に着手できるよう市へ要請する。

◆ 3. 市の外郭団体である環境保全協会、社会福祉協議会があるが、会費、負担金等を徴収はするものの、意見・要望を述べる機会もなく、議会の目も届きにくいと思う。事業内容、会計内容の精査が必要と思う。

【議員回答】提言を市へ伝達する。

◆ 4. 資源ゴミ袋の必要性を問う。混ぜればゴミ、分ければ資源と言われるが、資源ゴミの売却益金も市の歳入として計上される。その方針に協力し、資源ゴミを出せば出すほど袋代が負担増となる。鹿児島市、始良市は袋自体作成していない。資源ゴミ袋は必要であるか。また、無料にできないか。

【議員回答】新たな角度からの提案であり、今後の検討課題とさせていただきます。

◆ 5. 生ゴミの堆肥化試行事業があるが、いつまで試行するのか。また、当該事業でできた堆肥を市民へ安価で販売はできないのか。

(隼人：No.2)

【議員回答】市街化地域を中心に実施している事業であるが、終了年度の確認はしていない。市と契約の処理業者での製品化であるが、業者の立地している地域では要望があれば畑等へ散布している。個人への販売は確認していないが、市施設で堆肥化を実施している施設では、個人販売も行っている。

◆6. 市の職員採用で、市内からの採用を増やせないか。また、市外居住の職員についての市の考え方。市職員の自治会未加入の現状について。

【議員回答】採用試験の受験資格条件で市内・市外の差別はできない。市外居住者で新規採用者に対しては、市内居住の可を問うが強制はできない。市職員の自治会未加入については、度々議会において議論されている。市長からもその度、未加入者の人数、事由について確認がなされているが、今後とも議会として更なる加入促進への提言を行っていく。

◆7. 自治会加入率が横ばいである。加入促進に活動するが、なかなか進まない。自治会費等の負担も一つの原因と思うが。

【議員回答】地域コミュニティの崩壊は、市政運営の停滞、行政サービスの低下にもつながり、避けなければならない。自治会加入のデメリットが誇張され、メリットが見えない現状である。加入のメリットを市民が認識するように、未加入者は損をするとの意識付等の行政サービスを検討すべきと考える。

◆8. 関連で、市の配布物も世帯数の多い自治会、班の役員の方々は、その種類の多さ、重さにもご苦労がある。特に、高齢者地域においては課題と思う。

【議員回答】市へ伝達する。

◆9. ふれあいバスで空運行が多いバスの小型化はできないか。

【議員回答】既存の車輛での運行契約となっているとの説明があった。利用者増につながる路線、運行時間帯の検討を毎年検討している。地域からの更なる声や要望をお願いしたい。デマンド交通システムも現在、運行している。タクシー会社と契約し、予約での対応で無駄のない運行が可能である。今後の拡充を進めていく。

◆10. 学校給食費の滞納状況について。

【議員回答】地区、学校においては、滞納者無しのところもある。滞納者ゼロはできないことではないと考える。徴収の姿勢の問題と思っている。全納へ向け、議会としても積極的に取り組む。今回の議会だよりに子育て支援の予算の特集を掲載したのもその一環と考えていただきたい。

(隼人：No.3)

- ◆11. 側溝の蓋の設置等、地域の要望の達成度の地域間格差があるように思える。バランスの取れた行政サービスを望む。

【議員回答】まちづくり委員会等で地元地域での活発な議論をお願いしたい。まちづくり計画書にて地域の優先順位を明記していただくことで、市の予算編成作業も効率性、合理性が増す。

- ◆12. 将来の霧島市の展望をどうみているか。

【議員回答】予算面での話では、合併10年で合併特例の措置の期限を迎える。地方交付税も最終的には45億円の減収となる。また、類似団体との決算比較では、更に50億円の歳出削減が求められる。現在、経営健全化計画に添って予算編成等を実施しているが、更に厳しい状況での計画策定を検討しなければならないと認識している。

- ◆13. 陳情・請願の違い、取扱い

【議員回答】議会だよりで解説。今後も議会、行政用語等で分かりにくい言葉、内容について、議会だよりで解説していく。

- ◆14. 隼人庁舎の今後のあり方について

【議員回答】支所、出張所として日常的な窓口業務を主体に存続していくとの計画である。